

2026年6月23日

スマートバンキングプロジェクトの取り組みについて
～ペーパーレス化と店舗改革を通じた営業力強化～

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、令和7年度より「スマートバンキングプロジェクト」を推進し、文書・オフィス備品削減、お客さま対応の改善に取り組んでまいりました。また、本取り組みは、地域貢献にも資するものとして展開しておりますので、以下の通りお知らせいたします。

記



1. 「スマートバンキング」の取り組み

創立70周年記念事業の一環として、文書管理プロジェクトの取り組みを発展させ、「スマートバンキング」として全行的な取り組みへと拡張し、業務効率化および営業力強化に取り組んでいます。

2. 「スマートバンキングプロジェクト」の主な成果

- (1) 必要文書の選別促進による保管の最適化を実現（文書廃棄：5,355箱）
※文書廃棄にあたっては一定の環境負荷が生じるものの、本取り組みにより今後の紙使用量削減につながることから、将来的にはCO2排出量の継続的な削減（約85t相当）に寄与する取り組みとなります。
- (2) 分散管理から集中管理への移行による管理効率および内部統制の強化（全伝票の集中管理を実現）
- (3) 業務効率の向上および職場環境の改善を実現（動線の見直し）
- (4) 資源の有効活用および地域貢献（机キャビネット類撤去約432個、内比較的新しい94個を地域の公共団体・福祉施設・教育機関等へ寄付実施）
- (5) 文書削減、営業店内スペースの最適化による顧客接点の拡大および事務時間の削減
文書削減および営業店内スペースの最適化により動線が改善され、お客さまとの接点が拡大しました。また、本取り組みやお客さま向けDX、行内DXの推進により、営業店の事務時間は▲29千時間（前年比9%減）となり、創出した時間をお客さまのニーズ対応や課題解決に活用しています。

	整理前	整理後	増減
文書廃棄	15,507個	10,152個	▲5,355個
机・キャビネット削減（営業室内）	1,224個	953個	▲271個

3. 今後の取り組み

今後もペーパーレス化の推進および営業店内のレイアウトの最適化を進めるとともに、文書削減やオフィス備品の見直しを継続し、業務効率化と働きやすい環境の整備を図ってまいります。また、創出されたスペースの有効活用を通じて、お客さまへの価値提供のさらなる向上に努めてまいります。

《本件に関するお問い合わせ先》

総務部 担当：橋村・小林

TEL 0952(25)4559

<https://www.sagabank.co.jp>

以上